

# 主要施策の成果



令和**元**年度

令和2年9月



千代田区



# 令和元年度主要施策の成果

地方自治法第 233 条第 5 項の規定に基づき、令和元年度における主要な施策の成果を報告します。

令和 2 年 9 月 9 日

千代田区長 石川 雅己



## はじめに

本書は、地方自治法第 233 条第 5 項の規定に基づき令和元年度決算における主要な施策の成果について報告するものです。

- 令和元年度予算は、豊かな地域社会の実現に向け、健全な財政運営を継続しつつ、積極的かつ効果的な事業展開を図る予算とし、中長期的な視点のもと複数年度の事業推移を見据え、「子どもに関する取組み」、「保健福祉に関する取組み」、「地域振興に関する取組み」、「環境まちづくりに関する取組み」、「政策経営に関する取組み」、「東京オリンピック・パラリンピック開催を契機とした取組み」の六つを重点事項として編成。
- 令和元年度当初予算の主要な事業を示した「区の仕事のあらまし（予算の概要）」に掲載した全事業及び補正予算に計上した主な事業について、その事業実績を記載。
- 事業に要した経費（コスト）のデータを示すとともに、事業実績を踏まえた課題及び現況と令和 3 年度予算への対応についても記載。
- 決算の「見える化」を進めるため、新公会計制度に基づく財務諸表による決算分析や、補助金支出の透明性を高める観点から、団体等への補助金の交付実績等についても掲載。

# 目 次

## I 令和元年度決算の状況

○各会計財政収支の状況	11
○一般会計決算の状況	12
○重点事項の取組み	16

## II 主要施策の成果

### 【子ども部】

1. 和泉小学校・いずみこども園等施設整備調査検討	26
2. 国際教育の推進	27
3. 特色ある教育活動	28
4. 個に応じた指導の充実	29
5. 心の教育の推進	30
6. ICT教育の推進	31
7. お茶の水小学校・幼稚園の整備関連事業	32
8. 食器の整備（中学校・中等教育学校）【新規】	33
9. 就園奨励補助【拡充】	34
10. 次世代育成支援計画の策定	35
11. 子どもの遊び場確保の取組み【拡充】	36
12. 児童手当等の支給	37
13. こども医療費助成	38
14. 私立保育所等整備関連事業【拡充】	39
15. 私立学童クラブへの補助【拡充】	40
16. 私立保育所等への運営補助【拡充】	41
17. 認可外保育施設保育料補助【新規】	42
18. 要保護児童等支援事業【新規】	43
19. 地域子育て支援事業【拡充】	44
20. 学校施設を活用した放課後事業【拡充】	45
21. 子ども発達センター「さくらキッズ」	46

22.	重症心身障害児等支援事業【新規】	47
23.	障害児ケアプラン【新規】	48
24.	四番町保育園・児童館等の整備	49
25.	園外活動支援事業	50
26.	保育士奨学金返済支援助成	51

## 【保健福祉部】

27.	社会福祉協議会支援【拡充】	52
28.	成年後見制度の推進【拡充】	53
29.	居住支援法人支援【新規】	54
30.	自動通話録音機の設置促進	55
31.	高齢者食事支援サービス【新規】	56
32.	シルバー人材センター助成【拡充】	57
33.	いきいきプラザ一番町管理運営【拡充】	58
34.	岩本町ほほえみプラザ管理運営【拡充】	59
35.	相談体制の充実関連事業【拡充】	60
36.	介護施設等助成【拡充】	61
37.	高齢者サービス事業所産休・育休等代替職員確保助成【拡充】	62
38.	フレイル予防事業【拡充】	63
39.	認知症関連事業	64
40.	障害者福祉手当【拡充】	65
41.	障害者よろず総合相談	66
42.	障害者福祉センターえみふる管理運営【拡充】	67
43.	障害者施設等整備関連事業【新規】	68
44.	(仮称)二番町高齢者施設の整備	69
45.	乳幼児健康診査【拡充】	70
46.	心の健康づくり【拡充】	71
47.	ちよだ健康ポイント制度【新規】	72
48.	がん患者のウィッグ等購入費助成【新規】	73
49.	成人健診、長寿健診、特定健康診査・特定保健指導	74
50.	がん検診、女性特有のがん対策【拡充】	75
51.	大人の予防接種【拡充】	76

52.	受動喫煙防止対策【新規】	77
-----	--------------	----

### 【地域振興部】

53.	住居表示台帳整備【拡充】	78
54.	男女平等推進行動計画の推進【拡充】	79
55.	DV対策の推進【拡充】	80
56.	区民国際平和交流【拡充】	81
57.	生活環境改善関連事業【拡充】	82
58.	防犯カメラ設置補助【拡充】	83
59.	旧箱根千代田荘活用調査検討【新規】	84
60.	中小企業等経営支援【拡充】	85
61.	地方との連携支援【拡充】	86
62.	千代田区プレミアム付商品券事業【補正予算】	87
63.	観光協会運営補助等【拡充】	88
64.	(仮称)外神田一丁目公共施設整備	89
65.	総合窓口の運営【拡充】	90
66.	障害者アート世界展2020【新規】	91
67.	文化芸術プランの改定【新規】	92
68.	ちよだ生涯学習カレッジ【拡充】	93
69.	Let's 2020【新規】	94
70.	夢の島東少年野球場【拡充】	95
71.	新スポーツセンター基本構想の策定	96
72.	スポーツ振興基本計画の改定【新規】	97
73.	四番町図書館の仮施設整備・運営	98

### 【環境まちづくり部】

74.	コミュニティサイクル事業【拡充】	99
75.	放置自転車対策【拡充】	100
76.	監察業務の運営【新規】	101
77.	屋外広告物及び看板等の安全推進【新規】	102
78.	ヒートアイランド対策の推進	103
79.	地球温暖化対策【拡充】	104

80.	(仮称)エコセンターの整備	105
81.	景観計画の策定等	106
82.	都市計画マスタープランの改定	107
83.	緑の基本計画の改定【新規】	108
84.	駐車場整備計画の改定【新規】	109
85.	地区整備プランの作成	110
86.	地区計画制度の適用	111
87.	北の丸公園周辺地域整備の推進	112
88.	地域別まちづくりの推進	113
89.	九段下まちかど広場の維持管理【新規】	114
90.	次世代育成住宅助成	115
91.	建物の耐震化促進事業【拡充】	116
92.	(仮称)区立麹町仮住宅の整備	117
93.	公衆・公園便所の維持管理(清掃費)【拡充】	118
94.	公衆トイレのリフレッシュ	119
95.	バリアフリー歩行空間の整備	120
96.	橋梁の整備	121
97.	自転車道の整備	122
98.	交通安全地域整備(ゾーン30等)	123
99.	外濠公園総合グラウンド整備	124
100.	東郷元帥記念公園の整備	125
101.	錦華公園の整備【新規】	126
102.	国史跡常磐橋の修復【補正予算】	127
103.	河川管理施設点検等【新規】	128
104.	事業系ごみ等対策	129
105.	ごみの収集・運搬【拡充】	130
106.	資源回収事業【拡充】	131

## 【政策経営部】

107.	広報千代田【拡充】	132
108.	RPA・AIの導入【新規】	133
109.	公共用地の広場整備【新規】	134

110. 旧区立外神田住宅区分所有部分取得【補正予算】	135
111. 防災意識の普及・啓発【拡充】	136
112. 防災訓練【拡充】	137
113. 災害対策用物資・機器等の整備【拡充】	138

### Ⅲ 財政運営の状況

○財務諸表で見る区の財政状況（統一的な基準による地方公会計）	140
○財政指標で見る区の財政状況	148

## 巻末資料

### — 団体等への補助金決算額等一覧表 —

○子ども部	152
○保健福祉部	155
○地域振興部	161
○環境まちづくり部	165
○政策経営部	168

計数は、原則として表示単位未満を四捨五入しているため、合計等と一致しない場合があります。

# 本書の見方（Ⅱ 主要施策の成果の見方）

● 事業概要、事業決算額、事業実績、事業実績を踏まえた課題と令和3年度予算への対応について記載しました。

新規事業には【新規】、拡充事業には【拡充】、補正予算による事業には【補正予算】の表記をしました。

## 57 生活環境改善関連事業【拡充】

令和元年度に実施した主要事務事業の名称です。原則として、各会計決算参考書の事務事業名で表記しました。

「ちよだみらいプロジェクト」の施策の目標を表記しました。

当該事業の内容を簡潔に表記しました。

当該事業の令和元年度決算額を表記しました。原則として、各会計決算参考書の決算額と一致します。

1単位あたりコストを算出するにあたり、事業の実態を最もよく表す単位を表記しました。

当該事務事業の令和元年度事業実績を表記しました。

事業実績を踏まえた課題と当該事業の令和3年度予算への対応を表記しました。

事業所管部課の名称を、令和2年度の組織名で表記しました。

令和元年度 各会計決算参考書の掲載頁と予算の概要の掲載頁を表記しました。

ちよだみらいプロジェクトの施策の目標		清潔で、風格ある、安全・安心なまちづくりを進めます				
事業概要	内容	区は、全国に先駆けて、路上喫煙を禁止する「安全で快適な千代田区の生活環境の整備に関する条例（生活環境条例）」を定め、地域の方々と「合同パトロール」や「一斉清掃」などの環境美化活動を行っています。また、職員が区内を巡回し、路上喫煙や路上放置物に対して指導・警告、罰則の適用を行っています。さらに、誰もが利用できる屋内喫煙所の設置に対して助成を行うなど、喫煙スペースの確保を進め、喫煙者而非喫煙者双方に配慮した対策を進めています。あわせて、区が独自に定めた客引き防止条例に基づき、安全で快適なまちづくりに努めています。				
	事業開始年度	(1) 平成14年度 (2) 平成21年度 (3) 平成26年度				
事業費・コスト	予算現額		決算額	執行率		
	(1) 生活環境改善推進	45,735,000円	36,332,435円	79.4%		
	(2) 喫煙所設置対策	304,228,000円	235,777,048円	77.5%		
	(3) 客引き行為等の防止対策	37,718,000円	29,842,682円	79.1%		
	コスト単位	(1) 地区1haあたり	(	933 ha	)	
		(2) 喫煙所1か所あたり	(	55 か所	)	
		(3) 区民1人あたり	(	66,467 人	)	
コスト内訳	事業費等 (A)	人件費 (按分) (B)	総コスト (C=A+B)			
(1)	38,942円 [57.1%]	29,258円 [42.9%]	68,200円 [100.0%]			
(2)	4,286,855円 [93.6%]	294,554円 [6.4%]	4,581,409円 [100.0%]			
(3)	449円 [76.9%]	135円 [23.1%]	584円 [100.0%]			
事業実績	○令和元年度実績					
	<p>(1) 公園及び広場の禁煙化 新たに開かれた公園及び広場3か所（富士見二丁目広場、秋葉原令和中央広場、飯田橋三丁目広場）を生活環境条例の路上禁煙地区に指定し、公園内の灰皿、屋外喫煙所を撤去するとともに、近隣喫煙所への案内員を配置しました。</p> <p>(2) 喫煙所の設置助成 区では喫煙スペースの確保のため、民間事業者が空きビルを活用して誰もが利用できる屋内喫煙所を設置する場合に設置費用及び維持管理費用の助成を行っています。令和元年度は、法令が定める設備基準を満たすため、屋内喫煙所設置助成における初期費用限度額を500万円から700万円に増額するとともに、省スペースの喫煙ブースなど様々な形態に助成を適用するため、喫煙スペースの面積要件を撤廃しました（延べ助成実績：初期設備：16か所、維持管理：48か所、技術的基準適合：6か所、更新：3か所）。</p> <p>(3) 喫煙トレーラーの設置 従来の喫煙所の設置から多角的に取り組むため、移動型の屋内喫煙所を設置しています。令和元年度は、九段下まちかど広場に喫煙トレーラー1台を設置しました。</p> <p>(4) 客引き行為等の防止対策 客引きが目立つ神田駅及び秋葉原駅の周辺では、民間警備員による客引き行為等防止パトロールを実施しました。</p>					
3 課題及び現況と令和3年度予算への対応	<p>近年、受動喫煙に対する意識の高まりから喫煙場所が減少しており、罰則が適用されない公園や私有地などに喫煙者が集中するようになりました。</p> <p>これらの課題を解決するため、令和3年度は、令和2年度に引き続き、喫煙可能スペースを確保することで喫煙者而非喫煙者の共生を図るとともに、東京2020大会を迎えるにあたり、国内外の来訪者に対して喫煙所等に関する情報提供に努めていきます。</p>					
所管課	地域振興部 安全生活課	決算参考書	186頁	H31予算の概要	114頁	

